



社協だよい

第168号

平成28年11月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
<http://misawa-shakyo.jp/>

第11回社協まつり

来場者2,500人！今年も大盛況！！



9月25日(日)、暑いほどの秋晴れの中、三沢市総合社会福祉センターを会場に第11回社協まつりが開催されました。

オープニングでは、昨年引き続き、自衛隊有志による「よさこいソーラン」が披露され、迫力あるステージに会場は一気にお祭りムード。

続いて行われたのは恒例の200人バルーン飛ばし。みんなの夢をのせた色とりどりの風船が、済み渡った青空に舞い上がりました。

●ふれあいステージ

ステージでは、日舞や手話コーラス、フラダンス、フォークダンス、太極拳、ハーモニカ演奏等が披露されました。

「老人クラブ連合会の日舞」



中でも、この日のために練習を重ねてきた児童館の子どもたちによるスコップ三味線では、揃いの半纏に身を包んだ子どもたちの元

気いっぱいの発表に、会場からは大きな拍手が送られていました。

「松原児童センター利用児童」



午後のスペシャルステージのゲストは「魔法使いじやがりこ」。



鮮やかな手つきで次々と繰り出されるマジックに、子供たちはもちろん、大人も目を丸くさせ、大きな歓声をあげていました。



また、カラフルな輪ゴムを使った魔法教室的一幕もあり、観客は見習い魔法使いのごとく、真剣な表情で魔法を習得、お互いに披露して笑顔を見せていました。

●ものづくり体験コーナー

児童センターの手作りコーナーでは子どもたちが様々なものづくりに挑戦。



オリジナルキーホルダーを作る「コルク de キーホルダー」や、冷やすと固まる粘土でストラップを作る「おゆまる」、他にもビーズストラップやクラフトアニマル、飛び出すカードにレーザークラフトなどの制作メニューが準備され、参加者は工夫を凝らして作った、世界に一つだけのアイテムに満足そうな様子でした。

●福祉団体活動紹介・バザー

館内では福祉団体の活動紹介やバザー、健康相談のコーナーが催されました。

青森県看護協会上十三支部の健康相談コーナーでは「血圧や脈波を測定して、健康のためのアドバイスをもらっています。毎年楽しみにしています」と、笑顔でお話してくれた来場者もありました。

「健康相談・脈波測定」



三沢保育事業研究会のコーナーでは保育士によるミニステージに加え、ゲームや体験コーナーが所狭しと設けられ、親子連れで

大賑わいでした。

「三保研手づくりおもちゃ」



●模擬店コーナー

ステージ前の広場と児童センター側の駐車場には、各団体の趣向を凝らした模擬店が勢ぞろい。

「岡三沢地区民協 山菜ちらし」



社協まつり限定メニューにたくさんの行列ができ、

売り切れも続出でした。なかでも東部地区民生委員児童委員協議会のいか焼きは今年も長蛇の列ができ、早々に完売となりました。また、建築組合の包丁研ぎも開始と同時に予約が殺到。組合の皆さんは休む暇もなく包丁研ぎに専念。



「本職の方が研いだ包丁は切れ味が違う。自分で研ぐのはなかなか難しいから助かります」と大好評でした。



今年も、大勢のボランティアの皆様や、福祉団体の皆さんにご協力をいただき、

11回目を開催することができました。受付担当の第一中学校のボランティアの皆さんは、元気な挨拶で来場者を迎えてくれて、また、赤い羽根共同募金を担当した第三中学校のボランティアの皆さんは、大きな声で募金を呼び掛けてくれました。

今後また皆さんの夢や思いをつなぎながら、子供から大人まで楽しく参加し、福祉にふれることのできる社協まつりを目指して行こうと思っています。来年もどうぞご期待ください。



ボランティア

災害ボランティアセンター運営訓練

去る10月23日(日)、道の駅みさわ斗南藩記念観光村や周辺施設等において、三沢市総合防災訓練が実施されました。

三沢市社会福祉協議会と三沢市ボランティア連絡協議会が合同で行った「災害ボランティアセンター運営訓練」では、震度6強の地震が発生し、大津波警報が発令されているという想定において「災害ボランティアセンター」を開設。ボランティア役として、地域の町内の皆さんにご協力をいただき、市内外から駆け付けたボランティアを受け入れ、活動希望者と被災地域の住民ニーズの調整にあたる訓練を行いました。

地震や水害等が頻発する昨今、『災害が起きたらボランティア』という意識が浸透し、復旧・復興活動におい

てボランティアには大きな期待が寄せられています。

そこで、今回は、災害ボランティアセンターでの活動の流れを、一例としてご紹介します。

●まず、活動希望者の受付とボランティア保険加入の有無の確認を行います。

← 受付の様子



●続いて、ボランティアの心構えや活動にあたっての

注意事項等のオリエンテーションを行います。

●準備が整ったら、いよいよ、活動を決めます。今回の訓練では、掲示してあるニーズ票の中から、自分で活動先を選ぶ「職安方式」で行いました。

← 活動を選択します



●活動内容が決まって、人数が揃ったら、それぞれの活動における具体的な注意点等を確認し、出発します。

●依頼された活動を終えた後、ボランティアセンター

に戻り、活動内容の報告をします。

← 内容や感想の報告



センターでは、聞き取りをして、ボランティアの方々のフォローをしながら、新たな支援活動を考えたり、必要に応じて専門機関へつなげたりします。

そのようにして、皆さんの協力をいただき、杜協としての日頃の地域福祉活動を生かし、早期の復旧・復興と、被災者の生活支援を目指します。

ボランティア活動に関するご相談は、社会福祉協議会ボランティアセンターへご連絡ください。

ワンポイント講座 11月11日は『介護の日』

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」

介護についての理解と認識を深め、介護サービスの利用者及びその家族、そして、介護従事者等を支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日とされています。

関連イベントやお仕事相談会も開催されていますので出かけてみてはいかがでしょうか。

この社協だよりは、皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金で作成しています。

ありがとうございました

9月24日から10月25日
までに頂いたご寄附と
災害義援金を
ご紹介します。

●寄附金●

フラワースミットみさわ

細川 栄子 様

9月25日 3,000円

社協まつりバザーの益金
から

三沢太極拳サークル

コスモス 様

9月25日 5,000円

社協まつりふれあいステ
ージ出演記念として

三沢市老連女性部

(部長 大森 和子) 様

9月26日 22,720円

社協まつりでの手作り
物品の販売売上から

山本 チエ 様

10月3日 824円

伊澤 タネ 様

10月3日 3,735円

匿名 様

10月4日 2,000円

三沢建築組合

(組合長 山本 安治) 様

10月4日 30,000円

社協まつりでの包丁研ぎ
まな板販売の益金から

〔三沢建築組合様〕



三沢市商工会

(会長 竹林 秋雄) 様

10月6日 30,000円

親善ゴルフ大会における
チャリティ寄附

大三沢婦人会

(会長 中野 米子) 様

10月13日 2,000円

社協まつりでの模擬店の
益金から

国際ソロプチミスト三沢

(会長 山本 富士子) 様

10月13日 50,000円
第29回チャリティーボ
ウリング大会の益金から



〔国際ソロプチミスト三沢様〕

藤嶋 輝昌 様

10月17日 20,000円

青森市民美術展示館で開
催したお地蔵さん展での
益金を寄附



○社会福祉協議会・共同募
金委員会への寄附は、所得
税法及び法人税法上の優遇
措置が認められております。

●災害義援金●

熊本地震へ

三沢市手をつなぐ育成会

(会長 坂田 靖夫) 様

10月4日 30,000円

社協まつりでの模擬店の
益金から

安心電話バザー 様

10月6日 17,020円

社協まつりでのリサイク
ルバザーの売り上げ金の
全額を寄付

川柳の時間

福祉川柳

社協まつり大満足で帰る孫

ボランティアここも輪の中きずなの輪

市民福祉最後の砦めく社協

時事川柳

百貨店創成よりも生き残り

ファーストの前を走っている都知事

ハルキスト風に吹かれてしまう秋

事務局OB 松田

法律相談日のお知らせ

社協では、弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は午後1時から一人につき30分、事前の予約が必要です。

次回相談日 11月8日(火)

困りごと相談・予約は 52-3270
三沢市社会福祉協議会ふれあい相談所まで

皆様からのご投稿をお待ちしています。